

<学校の教育目標>

一人一人に応じた自立と社会参加に必要な力の育成

～「わかった・できた」から自己有用感・自己肯定感を育て「もっと学びたい」から主体性を育てる～

<学校像>

笑顔あふれる学校

子供も 保護者も 教師も み～んな  
わかった♪できた! もっと学びたい!!

<目指す児童生徒像>

『次世代を担う児童生徒』

- 自分の思いや考えを「話す」「伝える」「表現する」
- お互いを尊重し、理解し合うことのできる児童生徒
- 自分の考えや思いを行動として表現することができる児童生徒

教育目標を達成するための基本方針

学部間及び寄宿舎指導の系統性を重視し、将来の家庭生活や社会生活につながるキャリア教育の充実を図り、併せて児童生徒一人一人のニーズに応じた指導を推進する。また、キャリアパスポートを活用し、児童生徒が自らのキャリア形成を見通したり、自己実現できたりするようにする。

児童生徒の実態

実体験や社会生活経験が少ないが、興味関心が高く学ぼうとする気持ちがある。

児童生徒・保護者の願い

- ・社会自立を目指したい。
- ・地域の中で人とかわりながら生活したい。

教育関係法令等

- ・日本国憲法
- ・教育基本法
- ・学校教育法
- ・学習指導要領

キャリア教育の指導目標

- ・児童生徒が集団の一員として、役割や責任を果たしたり、自己選択や課題解決したりする態度を育てる。
- ・卒業後の自立と社会参加、自己実現に向けて、他者とのかわりや主体的に学習に取り組む態度を育てる。

小学部 重点目標

- 児童生徒が進んで学習に取り組み、学ぶ喜びを味わえるよう、学び合いの場を積極的に設ける。
- 体験的な活動を重視し、集団の中で自分の役割を果たしながら、社会参加に向けた課題を達成できるよう支援する。
- 人とかわかる喜びを味わえるよう、児童自身が十分に自己を表現できるような場面設定や教材教具の工夫に努める。

中学部 重点目標

- 自己の進路を見据えたキャリア教育の推進と充実を図り、体験的活動に積極的に取り組む。
- 自分の役割を理解し、仲間と協力して作業等に取り組むための基礎的な技能と態度を育成する。
- 自分の意思を周りに伝える手段の獲得及び拡充に努める。

高等部 重点目標

- 自己理解を深め、主体的に進路選択できるように日々の授業や現場実習などの進路学習の充実を図る。
- 体験的な学習をとおして社会参加するための必要な知識、技能及び態度を養う。
- 身体機能の維持や改善を図り、個々のニーズに応じた自発的な動きや自分の意思を表出しようとする意欲を高める。

指導内容

- ・興味・関心を引き立て、集団を生かした学習
- ・集団の中で役割をもち、基本的生活習慣・基礎学力を身につけるための学習
- ・コミュニケーション力を身につけるための経験と学習

指導内容

- ・企業見学や施設見学等の体験を通して将来の夢や進路についての見通しをもつ学習
- ・自己の可能性を探りながら役割をもち、協力して物事を進める学習
- ・コミュニケーション能力を高めるための経験と学習

指導内容

- ・現実的な進路に向かい必要な力を身につける学習
- ・福祉制度と福祉サービスについての学習及び現場実習等、体験的な学習
- ・身につけたコミュニケーション能力を卒業後の生活に活かすための学習

各教科・領域等におけるキャリア教育の指導目標【小学部・中学部】

<p><b>特別活動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お互いの立場や意見を尊重し、協力する態度やその基礎を培う。</li> <li>・役割や責任を果たそうとする態度を育てる。</li> <li>・自己の良さや可能性を知り自己実現に向かおうとする態度を育てる。</li> </ul>	<p><b>総合的な学習の時間</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学び方やものの考え方を身に付ける。</li> <li>・地域や自分の身近な社会について知る。</li> </ul>	<p><b>道徳</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・約束やきまりを守り、すべきことをしっかり行う。</li> <li>・自分の良さを伸ばそうとする。</li> <li>・相手の立場に立って考える大切さが分かる。</li> <li>・将来への夢や希望をもつ。</li> </ul>	<p><b>各教科</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習が将来の生活や職業に関連していることを知り、学ぶ意欲につなげる。</li> <li>・興味・関心・好きなことに自分から取り組む姿勢を育む。</li> </ul>	<p><b>日常生活の指導</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人に応じた支援を受けながら、基本的生活習慣の確立を図る。</li> <li>・集団生活に必要な挨拶や、きまりを守ることができる。</li> </ul>	<p><b>生活単元学習</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活に結びついた活動を通して、自分で決めて取り組む態度を育む。</li> <li>・体験活動で人との関わりや、気持ちの伝え方を知る。</li> </ul>	<p><b>外国語活動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語やその背景にある文化の多様性を知る。</li> <li>・コミュニケーションを図ることの楽しさを知る。</li> </ul>	<p><b>自立活動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニケーション意欲を育て、積極的に人間関係を築こうとする。</li> <li>・姿勢補助具や自助具を活用し、主体的に生活しようとする。</li> </ul>
--	---	--	--	--	--	---	---

各教科・領域等におけるキャリア教育の指導目標【高等部】

<p><b>特別活動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分や友達の考え方や立場を踏まえて、話し合い、合意形成を図ったり意思決定したりしながら、自己の生き方について考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。</li> </ul>	<p><b>総合的な学習の時間</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、より良く問題を解決する資質や能力を育成する。</li> </ul>	<p><b>各教科</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科学習が将来の進路選択や卒業後の生活に大きくかかわっていることを知り、学ぶ意欲につなげる。</li> </ul>	<p><b>日常生活の指導</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人に応じた支援を受けながら、主体的に日常生活ができる。</li> <li>・集団生活に必要なあいさつやきまりを守ることができる。</li> </ul>	<p><b>外国語</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考え方を的確に理解したり適切に伝えたりする能力を伸ばす。</li> </ul>	<p><b>自立活動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者とのコミュニケーションを円滑に取ることができ、よりよい人間関係を築こうとする。</li> <li>・生活場面で姿勢補助具や自助具を有効に活用できる。</li> </ul>
---	--	---	--	---	--

キャリア教育推進の基盤

計画に基づいた指導、専門性の向上、保護者との連携、各部間の連携、地域関係機関との連携、校内体制の充実、理解啓発活動